

令和5年度事業報告

一般社団法人全国海岸協会
自 令和5年 4月 1日
至 令和6年 3月31日

令和5年度の事業報告を、次のとおり報告する。

会員数の状況

(令和6年3月31日現在)

区 分	前年度末	5年度中の増減			本年度末	備 考	
		入 会	退 会	合併等			
正 会 員	都道府県	39	0	0	0	39	
	市 町 村	301	2	4	0	299	
	団 体	2	0	0	0	2	
名誉会員	5	0	0	0	0	5	
計	347	2	4	0	0	345	
賛助会員	35	0	1	0	0	34	
合 計	382	2	5	0	0	379	

(注) 都道府県には休会中の大阪府、市町村には休会中の岩沼市を含む。

I 海岸普及啓発事業

1. 海岸に関する情報の提供

(1) 機関誌「海岸」の発行

海岸事業に関するニュース、協会の動き、イベント、行事予定等を掲載した機関誌「海岸」を令和5年4月に第225号、令和5年7月に第226号、令和5年10月に第227号、令和6年1月に第228号を発行し、当協会会員、関係団体及び国の機関等に配布し、当協会の活動状況等を報告した。

(2) 雑誌「海岸」の発行

特集「海岸における新技術等を活用した新たな取り組み」を掲載した雑誌「海岸」第60巻を令和6年2月に作成し、当協会会員、国の機関、教育学的研究機関、学識経験者等海岸事業に携わっている関係方面に広く配布し、海岸行政の動向や課題、地方の海岸、トピックス、ニュース等について紹介した。

(3) ホームページによる情報提供の充実

当協会の主な行事や海岸に関する知識の普及、海岸事業の推進等に関する各種の情報を当協会会員並びに一般国民に広く提供するとともに、協会のお知らせが、利用者の意見交換の場として活用されるよう、最新の海岸に関する情報提供の充実を図った。

2. 海岸愛護事業に関する活動

(1) 海岸愛護月間啓発ポスターの提供

国土交通省、地方公共団体が実施する7月の「海岸愛護月間」における啓発用ポスターを当協会会員、関係団体等に広く配布し、海岸愛護思想の普及・啓発に努めた。

(2) 海岸愛護写真コンクールの実施

海岸愛護写真コンクールは、国土交通省の後援を得て、昭和61年度以降毎年実施しており、第38回海岸愛護写真コンクールは、令和5年8月から11月まで募集し、全国各地より、92名の応募者から316点の応募があり、審査の結果、国土交通大臣賞1点、国土交通省水管理・国土保全局長賞1点、全国海岸協会会長賞1点、特選3点、入選10点、学生の部 最優秀賞1点、優秀賞2点を決定し、入賞者に、賞状、賞品をそれぞれ贈呈した。

入賞作品は、海岸愛護写真コンクール入賞作品集（写真集）及び海岸愛護写真展示パネル等に活用し、広く海岸愛護思想の普及に努めた。

(3) 海岸愛護写真コンクール入賞作品集（写真集）の作成

令和5年度に実施した第38回海岸愛護写真コンクール入賞作品集を令和6年3月に作成し、当協会会員、関係団体及び国の機関等に広く配布し、海岸愛護思想の普及・啓発に努めた。

(4) 海岸愛護写真展示パネルの作成及び展示

令和4年度に実施した第37回海岸愛護写真コンクールの入賞作品の展示パネルを令和5年7月の海岸愛護月間中に国土交通省ロビー、11月のなぎさシンポジウムin兵庫に展示し海岸愛護思想の普及・啓発に努めた。

また、令和5年度に実施した第38回海岸愛護写真コンクールの入賞作品の展示パネルを令和6年3月に作成した。

なお、作成したパネルは、当協会の主催の行事や令和6年7月の海岸愛護月間中における国土交通省ロビー、なぎさシンポジウム会場等に展示し、海岸愛護思想の普及啓発に寄与することとしている。

(5) 海岸愛護用品の頒布

海岸愛護思想の普及啓発を目的として、7月の海岸愛護月間を中心に、全国各地で行われる海岸清掃等のイベントの参加者に配布する海岸愛護マーク及びロゴ（美しく、安全で、いきいきした海岸を目指して）入り用品（ポリ袋、うちわ、タオル、軍手等）を作成し、地方公共団体等に頒布した。

3. 海岸に関するセミナー・シンポジウムの開催

(1) 海岸セミナーの開催

海岸行政を担当する中堅職員（都道府県、市町村、国の機関、コンサルタント、建設業等）を対象に、海岸行政の最近の動向、海岸保全技術、海岸管理等の諸課題をテーマで構成する第4回海岸セミナーを6月23日（金）東京都港区東新橋ヤクルト本社ビルで開催した。

(2) 海岸シンポジウムの開催

全国海岸事業促進連合協議会（当協会など海岸関係4団体で構成、会長：高知工科大学学長 磯部雅彦）では、よりよい海岸空間の保全と創造に向けて、民間団体や学識経験者を含むさまざまな分野の方々のご意見を拝聴し、時代の要請に適合した海岸の整備や保全の一助とすべく、平成9年以降「海岸シンポジウム」を開催してきた。令和5年度も農林水産省及び国土交通省の後援をいただき、会場参加とオンライン併用で、第27回海岸シンポジウムを11月30日（木）東京都千代田区永田町星陵会館ホールにおいて、全国から85名（国の機関、地方公共団体、民間団体、教育学術研究機関及び学識経験者等）のほかオンラインにより98名の参加を得て開催した。

今回のシンポジウムでは、「海岸保全施設を次世代へ～新技術の活用による維持管理及び長寿命化手法～」と題して、専門家の方5名を招き講演を行った。

4. 海岸功労者表彰事業

定時総会終了後、海岸愛護活動に顕著な功績のあった3個人、5団体を表彰した。表彰状の授与後、特定非営利活動法人 NPO 海岸クラブ様（団体）、及び学校法人中野学園オイスカ浜松国際高等学校（団体）の2団体から活動状況の報告が行われた。

5. 海岸事業に関する行事等への協賛等の支援

- (1) 水防月間（5月、北海道は6月）に協賛した。
- (2) 海岸愛護月間（7月）に協賛した。
- (3) 河川愛護月間（7月）に協賛した。
- (4) 海の月間（7月）に協力した。
- (5) 全国なぎさシンポジウム in 兵庫（11月）に協賛した。
- (6) 濱口梧陵国際賞（11月）に支援した。

II 海岸情報提供事業

海岸に関する図書の販売

海岸関係法令規集2021年版（令和4年1月発行）、緩傾斜堤の設計の手引き（改訂版）（平成18年1月発行）、海岸保全施設の技術上の基準・同解説（平成30年8月発行）等を販売した。

附属明細書

1. 定時総会

令和5年6月23日（金）に東京都港区のニッショーホール・会議室（ヤクルト本社ビル6階大会議室）において、令和5年度定時総会（第54回）を開催し、足立敏之会長あいさつの後、国土交通省水管理・国土保全局長（田中海岸室長代読）から来賓祝辞をいただいた。

続いて議案の審議に入り、令和4年度決算について審議し、原案のとおり承認することを決議した。

次に令和4年度事業報告及び令和5年度事業計画及び同年度収支予算について報告した。

2. 理事会

(1) 第1回理事会（第93回）

令和5年5月19日（金）に参議院議員会館第一議員会議室において、令和5年度第1回理事会を開催し、①令和5年度定時総会の開催、②令和4年度事業報告及び同年度決算について審議し、①令和5年度定時総会の開催は原案のとおり、②令和4年度事業報告及び同年度決算については、事業報告の記載について一部追加修正のうえ決議した。

(2) 第2回理事会（第94回）

令和6年2月28日（水）に参議院議員会館第二議員会議室において、令和5年度第2回理事会を開催し、①令和6年度事業計画及び同年度収支予算、②功労者表彰規程に基づく「令和6年海岸功労者表彰」の承認について審議し、いずれも原案のとおり決議した。

3. 組織

一般社団法人全国海岸協会の組織及び人員の概要は、令和5年度末現在、次のとおりである。

(1) 役員10名 会長1名 副会長2名 理事5名 監事2名

(2) 事務局2人